

白扇 みだれ黒髪（1956）

メディア 映画

ジャンル 時代劇 ミステリー

製作国 日本

色彩 B&W

時間 85分

初公開日 1956/03/15

公開情報 東映

【解説】

邦枝完二の『白扇』を橋本忍が脚色し河野寿一が監督。鶴屋南北が田宮伊右衛門と出会い、その破天荒な生き方から「東海道四谷怪談」を書き上げるまでを描く。東千代之介が伊右衛門を好演。

中村座の金主である今助は財布をスリに盗まれ、芝居小屋でしょげていた。そこへ財布を取り返した田宮伊右衛門という侍が現れ、財布と交換に今助から金を巻き上げて去っていった。菊五郎は鶴屋南北に、あの侍の話を書かないかと持ちかける。伊右衛門は以和という妻がありながら、その妹の以志と密会を重ねていた。また伊右衛門は辻斬りや強請を繰り返しているという。もともと清廉潔白だった伊右衛門は、賄賂が横行する社会に夢破れ落ちぶれていったのだった。

【クレジット】

監督 河野寿一

企画 大森康正

原作 邦枝完二

脚本 橋本忍 Shinobu Hashimoto

撮影 坪井誠

美術 吉村晟

音楽 深井史郎

出演 東千代之介

田代百合子

浦里はるみ

坂東蓑助

原健策

長谷川裕見子

東野英治郎

赤木春恵